



# 自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

 ラジェンドラ・K. サブー  
 1991~1992年度 R I 会長

## 青少年活動月間

1991. 9. 27 (金) 第192回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「手に手つないで」
3. 「四つのテスト唱和」
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 卓 話
9. 点 鐘

## 第191回例会記録

(1991. 9. 20)

会長の時間 濱田 松太郎

皆さん今晩は、第191回例会は観月会ということで、会場をシーサイド・フェニックス・ホテルにいたしました。先週新入会いただきました「柳田光寛君」の歓迎会を兼ねてご案内申し上げましたところ、全員の方にご出席いただき、まことにありがとうございました。当ホテル常務児玉武文会員のご高配に厚くお礼申し上げます。

昨日は当クラブの本年度第1回ゴルフコンペがU. M. K. カントリークラブで開催されましたが、皆様の常日頃の善行が天に通じたので、絶好のゴルフ日和となりました。楽しいプレーを和気藹々で行いながらお互い親睦の輪が拡がり、佐土原RCの活性化へ一段と盛り上りましたことに対して、斉藤数馬親睦委員長のお骨折りに深く感謝申し上げます。なお、当

日の優勝は藤堂孝一君で、1年間を通じての優勝者は郡司武俊君でした。今後も皆さん頑張ってください。ところで今日から26日までは「動物愛護週間」です。今年のテーマは「動物だって人間だってみんな地球の仲間です」であります。

主催は総理府・関係省庁・都道府県・市町村です。IF You あなたは「輪廻転生」を信じますか？現代社会の中では、人間の身勝手な理由により数多くの犬や猫たちの命がとられております。(1990年度に処分された犬や猫の数は約72万匹に達します。)もしこの犬たちが生まれ変わったあなたの姿だったらどうしますか・・・。IF You

文化が進めば進むほど、大気や環境が破壊されたり、森林が伐採されたり、フロンガスによるオゾン層の破壊などで、地球的環境が悪化しつつあることは今更申し上げる必要もございませんが、そのあおりをまともに受けるのが野生動物でありまして、これまでに地球上から姿を消して行った動物は数多く報告されています。

動物たちが生存することができなくなって滅亡して行くということは、裏を返せば人間にその「ツケ」は必ずはね返ることを忘れてはいけませんよ、と警告を受けているようですね。

たとえば、かって海が盛り上がるほど押し寄せた北海道のニシンも、今ではさっぱり姿を消しました。これは、内陸の森林が大量に伐採された結果といわれており、また、ソ連バイカル湖の生物たちも、鉄道敷設によって開発が進ん

だため現在では魚も獲れなくなったといわれています。北米に数千万羽いた旅行鳩も現在滅亡したといわれています。

以上はほんの一例に過ぎませんが、来年6月ブラジルにおいて、環境保護に対する会議が世界のトップを集めて開催されることに決まりました。当然日本はその費用を負担すべきでしょう。さて、今夜は暦の上では8月13日夜で「お彼岸の入り」でもございます。暑かった夏も終り、これから寒さへと向うわけです。久しく天候不順で曇天続きでしたが、今夜はまれに見る絶好の月夜となりました。お月様のお姿が一段と冴え渡り、清々とした冷気を感じる次第です。

どうか今宵はお互い胸襟を開いてリラックスしながら、切磋琢磨して自己研鑽に務め、大いにロータリーをエンジョイしていただきたいと思えます。十五夜に因んだ和歌を紹介します。  
①月月に月見る月は多けれど、月見る月はこの月の月②いまこむとこひしけなりにながつきのありあけの月をまちいでるかな③振迎けて若月見れば一目見し、人の眉引く念ほゆるかも④あまのはらふりさけ見ればかすがなる・みかさの山に出し月かも⑤月見ればちちにもこのそかなしけれ、わが身ひとつの秋にはあらねど

続いて新入会していただきました柳田光寛君のご挨拶がありました。

例会出席100%をお願いいたします。

**幹事報告** 鈴木正敏

宮崎北RCより、9月25日は早朝例会を神宮会館で7時から行います。

**出席報告** 神宮寺利夫

会 員 数 19名  
H C 出席者数 19名  
出 席 率 100%

**親睦委員会より** 斉藤数馬

1991～92年度第1回ゴルフコンペの成績は次のとおりです。

氏名	NET	備考	順位
藤堂 孝一	73	DC	優勝
岩切 正司	79	NP	準優勝
郡司 武俊	81	NP DC	3位
斉藤 数馬	90	NP	4位
児玉 武文	95		5位
神宮寺利夫	112		6位

(1991. 9. 19)

**ビジター卓話** 9/6 高鍋RC 高山 昭康君

会員増強について高鍋RCの状況をお話してみよう。本年度、高鍋クラブは4名脱会されたが、7名入会していただいたので差引き3名の増員となった。4名の退会者を出したことで会員一同が危機感を懐き、真剣になって会員の増強に乗出した結果、7名の入会勧誘ができたと思う。地域内をよく調査してみると、ロータリーに入会させたいと思われる人が多数おられることがわかった。このような立派な方々を片端からチェックしながら、会長や責任者が直接訪問して入会をお願いした。詳細については高鍋RCの幹事へご照会いただくと具体的に説明されると思うので、参考になればと考える。

◎佐土原RCでも、町商工会・ライオンズクラブ・青年商工会議所などの会員名簿を作成し、会員増強協議会で一人一人適任者かどうかを検討したうえ、それぞれ訪問する会員を決めて精力的に入会勧誘を進めることになった。

9月13日の例会で、高鍋RCの大理事会員から、会員増強について、高鍋クラブでは3名で1組のグループをつくり(計13組)新会員の勧誘に当たり、7名の候補者が推薦されたが、その中から入会したのは4名であった、と実情の発表がありました。

☆観月会入選俳句「絃楽に月も輝き酒うまし」  
岩切 高明君